

柳原地区住民自治協議会だより

すきです

やなぎはら

2019 Mar.15

Vol.42

子ども安全教室

安全スイッチ オン

宝の山の発掘

資源回収リサイクル



発行 柳原地区住民自治協議会

しめ縄作り

公民館大学習室にて50名の参加者の中、布野区坂本邦夫さんの教えのもとしめ縄作りが行われました。

まず初めに縄の太い元の方を縁起の良い数字3重巻でしつかりとひもで縛る、それを3等分にして3本のその字を書くようにねじって作り上げ、その3本の束を反対にねじって力をいれて編んで先をひもで縛る。ヒゲをはさみで切りかっこよくすると出来上がり。

お父さん、お母さん、お子さんもねじって、ねじって又ねじって作り続け、たくさん作った方や中にはお店に出してもいくらいきれいに出来た方もいました。

最後にしで（紙垂）の作り方を教えてもらい、編んだ縄にはさみしました。

じいちゃん家に持っていく、1本は実家に持っていくという方もいて、作り終えたみなさんには笑みがこぼれていました。

途中、1匹の子ネズミが現れるという、ちょっとしたハプニングもありました。



心のこもったしめ縄には今年の満ち足りた想いの1年にありがとう。

そして、「新年もよい年でありませうように！」の思いが込められました。

福祉のまちづくり

飯島裕一さんをお迎えし「認知症」という重いテーマの中、ご自身のお母様の介護をされた経験をもとに、医学的にも踏み込んで様々な角度から掘り下げてお話しいただき、とても分かりやすく、胸にストンと落ちる感覚でした。

その中で一番心に残ったことは、「お母様が認知症である」事実を周りの皆さんに話され、協力をお願いしていたことです。

家族だけで支えるには限度があります。ご近所のあるいは、行きつけの商店の方々の温かい見守りがあると、在宅で生活を営むことができるのです。「地域で支える」とはまさにこの事ではないでしょうか。今回のお話を地域の中で活用できると良いなあと思っています。

ペンキ塗り替えました



ベンチきれいになりました
市民センター「少年の像」となり

気楽においでください

ご夫婦やおひとり暮らしの方、どなたでもお越しいただけます。

認知症があってもなくても関係ないよ、みんなで楽しく交流したり、住み慣れた地域で暮らしていくために、馴染みの関係を作りましょう！
みんなで体操をしたり、歌を唄ったり、将棋や囲碁を楽しむ方もいます。



おひさまカフェ

毎月第1水曜日 10:00～12:00

あったかほむ柳原

地域交流室

(ファミリーマート小島店隣り)

オレンジカフェどんぐり

毎月第3木曜日 10:00～12:00

柳原ふれあい荘

地域交流室

(昭和幼稚園古野神社となり)



アヤメの里復活大作戦

小さな公園できました

柳原小学校南のスクランブル交差点でポケットパークの第2工事、石積作業をしました。当日は造園業者に方の指導で、須坂創成高校造園クラブの生徒さんと一緒に作業を行いました。生徒さんには苗木と花のバランスを考えての配置をお願いしました。役員は、ちよつと空いた空間に柳原のYの字を石で並べました。苗木・花等の植付はもうすぐの予定。今年はアヤメと一緒に、お花いっぱい柳原にしたい……



煌めく柳原の古代文化

第8回 博物館めぐり

篠ノ井・松代方面へ、小学生も参加して31名でバスの旅。長野県埋蔵文化センターでは、当地区（中俣）から出土した話題の塔鏡形合子をはじめ石器・土器・土偶等見学し、長野市立博物館では、長野市の古代からの歴史、生活、災害などを学び、水内坐一元神社遺跡（小島）から出土した本物の木製盾を特別に見せてもらうことができました。つづいて真田宝物館・真田邸を見学、ここでは、主に松代藩と柳原の関係の話を聞きました。何よりも柳原が歴史上からも重要な地域である事を感じた旅でした。



展示されている木製盾レプリカ

第9回 講演会

信州大学特任教授福島正樹先生を迎え、「古代信濃の東山道〜条里・官道・官衙を中心に〜」と題し、講演会を開催。古代の道（都と地方を結ぶ官道）や地域開発（官道と条里）について、現存する地名や遺構から古道を推測するなど、興味深い話を聞くことができました。

まだまだ、学ぶべきことがたくさんあります。これからも「やなぎはら探検隊」として地域の歴史を学ぶ企画を考えていきます。

防災講座

防災は、「モノ」から「考え方」へ多様な人が参画するまちづくり（ながの災害・防災ネットワークみらい）の主催による【防災講演会&避難所運営シミュレーション】に住民自治協議会も共催。柳原からは、午前の講演会に28名、午後の※《さすけなぶる》の演習に8名が参加。

「ビックパレットふくしま」で避難所運営に携わり、法改正や新たな視点での防災を提唱している天野和彦さんの話は、聴いている者の心に響く。およそ1時間半の講演、もっと詳しくじっくり聴きたいとの声が多数。以下資料から抜粋。

避難所の使命Ⅱ「いのちを守る」

どうやって守るのか？ ↓（交流と自治）の視点で人と人がつながる仕組みをつくるⅡ生命を守るためには自治活動だ！大切なのは「自治」。避難所におけるコミュニケーション形成「住民間のつながる力」につなげる。

避難所運営は、住民に寄り添う視点で。被災生活を送る場所は、「指定避難所」だけではない。

「避難所」の支援の範囲は、地域全体。運営には、住民も主体として参画し過剰な公平性は求めない（公正）。



※《さすけなぶる》は、想定外の事態に対しても、各々の人生経験を生かし、いのちを守ることを最優先とした柔軟な対応を身につけることを目的としたシミュレーション教材で、「モノの防災」だけでは、いのちを守れない。「考え方の防災」が必要という視点で作られている。

子ども安全教室&

地域防犯ミニ講座

大切な自分の心や身体をしっかり守りましょう。

親子で参加して新聞紙をまるめて相手との距離感をつかんだり、肩に手をかけられたとき、どうやって逃げるかの練習もしました。

逃げる 助けを呼ぶときに役立つ道具です。

すぐ手の届くところに付けて、危険を感じたら、ブザーを鳴らし、すぐ逃げましょう。



登下校時だけで無く出かけるときにはいつも身につけましょう。時々電池の確認、ブザーはきちんと鳴るかも確かめましょう。

市民による防犯活動とは

子ども達のコミュニケーション能力を育むためにも、地域のみなさんとのあいさつ等はとても大切な練習の機会です。「ひとりにならない」環境づくりが欠かせません。

登下校の時間帯にお散歩に出る、買い物に行く、ちょっとお庭の水やりをするなど見守りもだいじです。

*** 写真に見る柳原の今昔 ***



平成の初め頃 中俣中央公園に子供遊具があった



昭和51年頃 中俣の秋祭り子供神輿「ワッショイ、ワッショイ」男の子も女の子も威勢よく

柳原子育てひろば

子育て中の皆さんが集まって、みんなで遊んだり、おしゃべりしたりする場です。仲間づくりや情報交換などできます。お気軽にお越しください。

※子育てをしている人を支援しています。
※申込・参加費は不要です。直接お越しください。
ところ…柳原公民館
大学習室

とき…毎月第2・4水曜日

10時00分～11時30分

対象者…子育て中の方と
お子さん

第3次まちづくり計画

第2次柳原地区まちづくり計画「わくわくやなぎくん」は、平成31年度が計画の最終年となります。昨年11月より住民の代表8名といっしょに新たなまちづくり計画を考えています。地域の皆さまが安心して暮らせるまちづくりをめざして、第3次「まちづくり計画」の策定をすすめておきます。



病気から人権を考える

「病み棄ての戻り道」伊波敏男さんの講演。ご自身や家族が受けた偏見や不当な差別の経験など、ハンセン病をめぐる問題点を聞いた。

その後2班で研修。

◎幼い時から、ハンセン病患者の方と接してきた門屋和子さんに「療養所で隔離と偏見・差別の中で生き抜いた入所者の方との出会いを通じて学んだこと」を聞いた。

◎がん治療と就労の両立に必要なこと

市民病院の出前講座を利用し「もしもがんになった時、がんと共に暮らす社会」を聴講。早期発見が大事、健診を受けよう。ガンになってもできるだけ仕事を止めない、など現実的なお金の話しも含めて参考になる話しだった。

男女共同参画研修

「地方創生と男女共同参画 持続可能な地域社会を阻む男性性・女性性」の演題。講師は、長野県立大学教授の築山秀夫さん。地方創生、人口減少、少子高齢化の現状、非婚化・晩婚化の実態、日本社会のあり方、若者が置かれている現状についてデータをもとにしたお話。より多様な人・誰もが生きやすい社会を目指す必要があると示唆された。

第10回 煌めく柳原の古代文化



お堀でスケート！
池で魚つり！
善光寺中道！

古地図を見ながら柳原の昔を聞きましょう。語りましょう。

日時 3月30日(土) 10:00～
場所 柳原公民館 学習室 A

資源回収リサイクル

～宝の山の発掘～

3月23日(土) (雨天実施)

回収時間 10:00～12:00

集積場所 柳原総合市民センター 駐車場

各自会場まで持込みをお願いします。

回収品目:「古着」「古紙」「スチール缶」「アルミ缶」「ペットボトル」「牛乳パック」

古着は透明なビニール袋に入れて下さい。

やなぎはら春のクリーンデー

3月23日(土) 9:00～

集合場所 柳原総合市民センター
村山区の方

村山橋北側堤防道路

持ち物 軍手、火ばさみ(ある方)

雪解けを待って道路、河川敷のごみを拾います。

どなたでも参加できます。

内科・呼吸器科・アレルギー科

中島医院

柳原 2222-6 TEL295-0600

統合医療センターすこやか

(パーキンソン病、慢性疲労など)

内科(一般・消化器)・外科



医療法人

富竹クリニック

TOMITAKE CLINIC

各種健診／予防接種／胃カメラ

長野市富竹1628-2(富竹の里となり) ☎026-295-6643



にいざわ皮ふ科

長野市柳原 2221-6

TEL.026-255-7238/FAX.026-255-7335



「あたたかい心、やさしい手」「24時間、365日」安心をサポートします。



ケアライフ柳原第2(住宅型有料老人ホーム)

長野市柳原2223番地1

TEL026-255-7716



ケアライフ柳原(介護付き有料老人ホーム)

長野市小島785番地

TEL026-236-8200

お気軽にお問い合わせ下さい



エアピー介護サービス株式会社

編集後記

災害時の対応にもふだんの生き方が反映されるという。見えないものをどう想像するか、^{ひと}他人とどうかかわるのか。さあ、どうする？

柳原地区住民自治協議会

長野市小島 804-5 柳原総合市民センター内 TEL・FAX217-2365

いきいき わがまち やなぎはら

検索

E-mail : yanagihara-jiti2365@drive.ocn.ne.jp

お気軽にお立ち寄りください。

